

# 松川村誌 歴史編 目次

第一章 概 説	1
---------	---

第二章 原始時代の松川村	9
--------------	---

第一節 扇状地に生きる人びと	11
----------------	----

一 縄文時代の人びとの暮らし	11
----------------	----

1 プロローグ	11
---------	----

2 松川村に初めて住んだ人たち	13
-----------------	----

3 衣服と住み家	16
----------	----

4 食生活	22
-------	----

5 生活用具のさまざま	29
-------------	----

6 社会と信仰	39
---------	----

二 松川村の主な縄文時代遺跡	43
----------------	----

第二節 稲作のはじまり	52
-------------	----

第三章 古代の松川村	59
------------	----

第一節 安曇のありさま	61
-------------	----

一 プロローグ	61
---------	----

二 安曇の村々	63
---------	----

1 安曇の古墳	63
---------	----

2 人びとの暮らし	66
-----------	----

3 岡海渡遺跡	69
---------	----

第二節 松川村の古墳	70
------------	----

一 祖父が塚古墳	71
----------	----

1 位置、形状、規模	71
------------	----

2 石室	74
------	----

3 副葬品	74
-------	----

二 牛窪古墳	76
--------	----

一 弥生時代の人びとの暮らし	52
----------------	----

1 プロローグ	52
---------	----

2 稲を作る人びとの村	54
-------------	----

3 生活用具	57
--------	----

三 その他……………78

1 おかめ塚……………78

2 ふじ塚……………78

3 京塚……………78

4 西原の塚……………79

第三節 重文 銅造菩薩半跏像について……………79

一 像容……………80

二 由来……………81

第四章 中世の松川村……………85

第一節 中世における松川村の位置……………87

一 中世北安曇地域の概観……………87

二 庄園と松川の地名……………93

三 中世松川地域の郷村……………95

1 大和田郷・松川郷……………96

2 細野郷・板取郷 船方郷……………103

3 古厩郷の鼠穴……………105

四 矢原庄の支配と伝領……………108

第二節 仁科氏の支配……………112

一 中世後期の松川村と仁科氏の支配……………112

1 室町初期における仁科氏の支配圏……………112

2 「仁科」の呼称と支配の消長……………115

3 観勝院開創の意味するもの……………119

4 武田勢の侵攻と小岩岳の合戦……………121

5 仁科氏の滅亡と盛信の時代……………128

6 小笠原氏の復権……………133

7 松川村に帰農した家々……………135

二 中世の土豪と城館跡……………139

1 西山城跡……………140

2 観勝院山城跡……………141

3 布上城跡……………147

4 城が峯と北海渡居館跡……………151

5 伝星野城跡……………153

6 矢地原城跡……………153

三 中世松川村の神社と寺院……………155

1 神社……………155



2	寺院	159
---	----	-----

## 第五章 近世の松川村

### 第一節 松本藩の郷村支配

一	松本領主と松川組の村々	165
---	-------------	-----

二	検地	174
---	----	-----

1	検地の意義	174
---	-------	-----

2	近世初期の検地	176
---	---------	-----

3	慶安検地	181
---	------	-----

4	新切検地―神戸新田村の場合―	212
---	----------------	-----

三	貢租・課役	217
---	-------	-----

1	基本的な貢租 課役	217
---	-----------	-----

2	年々の貢租 課役	225
---	----------	-----

### 第二節 諸生産

一	松川村の堰	237
---	-------	-----

1	原野を拓くもの	237
---	---------	-----

2	松川村の堰	239
---	-------	-----

二	楮の生産と紙漉き	245
---	----------	-----

### 第三節 交通運輸

一	糸魚川街道と松川村	256
---	-----------	-----

1	糸魚川街道	256
---	-------	-----

2	松川通りの起り	258
---	---------	-----

3	松川通りと高瀬川の定橋	263
---	-------------	-----

4	維新の先哲が説く道路計画	266
---	--------------	-----

5	高瀬川の船渡しと橋梁	270
---	------------	-----

二	中馬稼ぎと物資の運送	275
---	------------	-----

1	中馬と中馬争論	275
---	---------	-----

2	安曇郡の中馬	279
---	--------	-----

### 第四節 災害と騒動

一	水害に苦しむ村人	285
---	----------	-----

二	川除普請	293
---	------	-----

1	川除の工法	293
---	-------	-----

2	普請の夫役	295
---	-------	-----

3	普請に伴う争論	299
---	---------	-----

三	飢饉と村人の生活	304
---	----------	-----

四 類発する争論 …………… 313

1 争論とは …………… 313

2 近世初期の林野争論(山論) …………… 313

3 近世後期の村方争論 …………… 318

五 赤藁騒動と松川の農民 …………… 321

第五節 宗門改めと人びとの生活 …………… 329

一 宗門人別改制度 …………… 329

1 宗門改帳 …………… 329

2 宗門改めの実施 …………… 333

二 戸口の推移 …………… 336

1 人口の動き …………… 336

2 家数の推移 …………… 341

三 農民の生活 …………… 346

1 家屋 …………… 347

2 衣服 …………… 352

3 食事 …………… 354

四 教育と学芸 …………… 358

1 寺子屋の風景 …………… 358

2 松川村の寺子屋と筆塚 …………… 362

3 江戸時代の学芸 …………… 367

五 信 仰 …………… 368

1 有明山信仰 …………… 368

2 立山信仰 …………… 374

3 雲照院の開創 …………… 378

4 観勝院とその山門 …………… 382

5 さまざまな神祠と仏堂 …………… 387

6 大和田大内蔵と観勝院法瑞の水論 …………… 391

第六章 近現代の松川村 …………… 399

第一節 新しい松川村 …………… 401

一 松川村の成立 …………… 401

二 維新の变革 …………… 405

1 相次ぐ改革 …………… 405

2 廃仏棄積 …………… 405

3 姓を名乗る …………… 411

4 学校創立 …………… 413

5 太陽暦の採用 …………… 423

三 松川村政の推移 …………… 426



1	太平洋戦争前の村政	426
2	新憲法下における地方自治	433
四	緑町のはじまり	494
第二節 諸機関の創設と発展		
一 交通・運輸		
1	鉄道前史	499
2	信濃鉄道	509
3	国鉄移管と大糸線の全通	507
4	旅客 貨物の動き	509
二 郵便・通信		
1	通信制度の発展	510
2	幻の松川郵便局	513
3	行政広報	514
4	電信の渡来と誘致運動	516
三 大北農協松川支所		
1	さまざまな協同組合とその性格	525
2	松川村産業組合の創立	528
3	松川支所の現況とその将来	532
4	松川村農業協同組合に尽力した人びと	535

第三節 諸産業の推移と発展		
一 農地の開発		
1	概 説	555
2	第二次世界大戦後の開拓事業	556
3	松川村の各開拓地	562
4	組合の合併 信濃松川開拓農業協同組合	573
5	芦間開拓組合	576
6	開田組合	580
7	松川村第一次農業構造改善事業	584
8	県営高瀬川右岸水路改修	585
9	戦前の開墾事業	585
二 農 林 業		
1	明治初期の松川村の農業	587
2	明治中・後期の松川村の農業	592
3	大正期の松川村の農業	602
4	昭和前期の松川村の農業	616
四 松川小学校と松川中学校		
1	松川小学校の発展	539
2	松川中学校の創設と発展	548

5	昭和四〇年代の松川村の農業の課題	629
6	戦後の農業の展開	632
7	変貌する松川村の農業	636

### 三 商・工業

1	江戸時代の産業の状況	641
2	明治 大正時代の産業の状況	643
3	昭和時代の商工業の状況	655
4	登戸研究所について	671

### 四 おかめ様の繁盛

1	細女神社の創祀	673
2	おかめ様の繁盛	675

## 第四節 村人のさまざまな活動

### 一 消防制度

1	江戸時代の消防	678
2	明治時代の消防	679
3	板取消防組	681
4	松川村消防組	685
5	警防団	686
6	消防団	691

### 二 青年団の活動

1	青年会の創立と活動	700
2	女子青年団	708
3	戦後の青年団	710

### 三 松川村婦人会

1	松川村婦人会の発足	718
2	大日本国防婦人会	720
3	戦後の婦人会活動	723

### 四 公民館とその活動

1	松川村公民館の誕生	727
2	松川村公民館の活動	730

## 第五節 村人の暮らし

### 一 農村のさまざまな問題

1	太平洋戦争までの農民生活	747
2	農村の不況	753
3	農地改革	756
4	ゴルフ場造成問題	759
5	要求米備運動	762
6	米の生産調整問題	765



7	小さな村起こし—鼠穴の野外放送	771
8	まとめ	774

## 二 松川村民と戦争

1	明治維新のころ	777
2	徴兵制と明治時代	780
3	昭和になって	784
4	軍事関係諸団体	786
5	軍事援護	788
6	供出	791
7	満蒙開拓と青少年義勇隊	793

## 第六節 学芸とスポーツ

一	安曇節の創唱	798
1	榛葉太生の <small>しんは</small> 思い <small>ことば</small>	798
2	榛葉太生のこと	800
3	安曇節の創唱	801
4	安曇節の普及	808
5	安曇節の現況と将来への望み	811
二	スポーツの流れ	813
1	概説	813

## 年表

### 第七節 健康で明るい村をめざして

2	明治期からのスポーツ	816
3	大正期からのスポーツ	836
4	現代のスポーツ	839
5	現在の体育組織と施設	851
	健康で明るい村をめざして	855
	年表	859